

主要プログラム

学会長講演 7月4日（木） 10：40～11：10

第1会場（文化会館棟 1F 大ホール）

座長：相澤 孝夫（一般社団法人日本病院会 会長）



伊勢志摩医療圏における現状と将来

楠田 司（日本赤十字社 伊勢赤十字病院 院長）

日本病院会会長講演 7月4日（木） 9：40～10：10

第1会場（文化会館棟 1F 大ホール）

座長：楠田 司（日本赤十字社 伊勢赤十字病院 院長）



地域になくなくてはならない病院として輝くために

相澤 孝夫（一般社団法人日本病院会 会長）

日本医師会会長講演 7月4日（木） 10：10～10：40

第1会場（文化会館棟 1F 大ホール）

座長：二井 栄（公益社団法人三重県医師会 顧問）



日本医師会の医療政策

松本 吉郎（公益社団法人日本医師会 会長）

特別講演1 7月4日（木） 11：20～12：20

第1会場（文化会館棟 1F 大ホール）

座長：竹田 寛（地方独立行政法人桑名市総合医療センター 理事長）



SL1 第8次医療計画や地域医療構想などの医療施策の現状とコロナ禍を受けての今後の方向性

今村 知明（公立大学法人奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 教授）

特別講演2 7月4日（木） 13：50～14：50

第1会場（文化会館棟 1F 大ホール）

座長：池田 健（市立伊勢総合病院 院長）



SL2 伊勢神宮の四季折々の魅力について

音羽 悟（神宮司庁 広報室広報課 神宮参事）

特別講演3 7月4日(木) 15:00～16:00

第1会場(文化会館棟 1F 大ホール)

座長: 池田 智明(三重大学医学部附属病院 病院長)



SL3 持続可能な再生医療

高橋 政代(株式会社ビジョンケア 代表取締役社長)

特別講演4 7月4日(木) 16:10～17:10

第1会場(文化会館棟 1F 大ホール)

座長: 泉 並木(日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 名誉院長)



SL4 これからの社会・社会保障と医療・病院運営の在り方～2040年を展望して

鈴木 俊彦(日本赤十字社 副社長)

特別講演5 7月5日(金) 9:00～10:00

第1会場(文化会館棟 1F 大ホール)

座長: 下村 誠(独立行政法人国立病院機構三重中央医療センター 院長)



SL5 患者との対話と関係調整:医療メディエーション・モデル

和田 仁孝(早稲田大学大学院法務研究科 教授)

特別講演6 7月5日(金) 10:10～11:10

第1会場(文化会館棟 1F 大ホール)

座長: 宮 史卓(日本赤十字社 伊勢赤十字病院 副院長)



SL6 国や業界、年齢やポジションに関係なく、自らの成長を加速させ、成果を最大化するための3つのコツ

長谷川 晋(MOON-X株式会社 Co-Founder CEO (元Facebook Japan代表取締役))

特別講演7 7月5日(金) 15:20～16:20

第1会場(文化会館棟 1F 大ホール)

座長: 清水 敦哉(社会福祉法人恩賜財団済生会 松阪総合病院 院長)



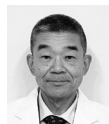
SL7 世界を巡って——旅のススメ

楠田枝里子(司会者、エッセイスト、チョコレート研究者)

企画: 中小病院委員会

座長: 津留 英智(社会医療法人水光会 宗像水光会総合病院 理事長)
美原 盤(公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 院長)

職種を超えた業務効率化の取り組み



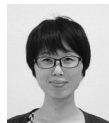
SY1-1 救急救命士とNP(診療看護師)との協働で成し得るER(救急外来)の業務効率化とタスクシフト

大桃 丈知(医療法人社団直和会 平成立石病院 院長)



SY1-2 医療DXによる多職種協働 業務効率化の取り組み

神野 正隆(社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長補佐)



SY1-3 情報共有ツールによる働き方DXの実践例

柴田 綾子(宗教法人在日本南プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院 産婦人科 医長)

企画: 病院経営管理士教育委員会
病院経営管理士会

座長: 木野 昌也(社会医療法人仙養会 北摂総合病院 理事長)
池田 隆一(社会医療法人財団慈泉会 本部長補佐・医療連携センター長/相澤東病院 事務長)

病院運営を担う活気ある事務部門を目指してー病院経営管理士は道を拓くー



**SY2-1 病院経営管理士会の活動と今後の使命
～トランスフォーメーションの実践者として更なる活躍を～**

木津 顕(社会福祉法人恩賜財団済生会支部 新潟県済生会 新規事業準備室長)



SY2-2 病院経営管理士の「やりがい」

田中 恭子(社会医療法人ベガサス 馬場記念病院 理事/事務部長)



SY2-3 他部門との協奏による業務改善から始まる事務部門の活性化

榎本 真治(社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 総合企画部 部長)

シンポジウム3 7月4日（木） 15：30～17：00

第3会場（文化会館棟 B1F 小ホール）

座長：北川 覚也（三重大学 みえの未来図共創機構 地域共創展開センター 教授）
佐久間 肇（三重大学 理事）

地域で進める医療DX：現状と将来展望



SY3-1 地域医療DXの推進における三重大学の取り組み

北川 覚也（三重大学 みえの未来図共創機構 地域共創展開センター 教授）



SY3-2 心不全治療の新たな可能性 ～三重県における心不全管理アプリを用いた心不全診療の取り組み～

藤本 直紀（三重大学大学院 循環器・腎臓内科学 准教授）



SY3-3 地域医療構想の実現に向けたDX

蔭山 裕之（地域医療連携推進法人 湖南メディカル・コンソーシアム 理事／
社会医療法人 誠光会 法人本部 副本部長）



SY3-4 遠隔ICUから始まる地域医療連携

中西 智之（株式会社Vitaars 代表取締役社長）

シンポジウム4 7月4日（木） 15：30～17：00

第6会場（文化会館棟 1F レセプションルーム）

企画：医療政策委員会

座長：岡 俊明（社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 院長）
神野 正博（社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 理事長）

地域医療構想を踏まえた各種病院の今後の役割・運営について超高齢化社会における 医療・介護の持続可能性～地域医療体制の現状とあるべき姿～



SY4-1 地域医療構想の推進は、地域のどのようなプロファイルに基づき、どのような手法で行われるか

松本 晴樹（厚生労働省 医政局 地域医療計画課 医療安全推進・医務指導室 室長）



SY4-2 新しい地域医療構想の考え方

松田 晋哉（学校法人産業医科大学 公衆衛生学 教授）



SY4-3 地域医療連携推進法人ふじのくに社会健康医療連合における連携医療について

田中 一成（地方独立行政法人 静岡県立病院機構 理事長）



森 典子（独立行政法人地域医療機能推進機構 桜ヶ丘病院 院長）

企画：病院総合力推進委員会

座長：栗原 正紀（一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 理事長）
木澤 晃代（公益社団法人日本看護協会 常任理事）

社会の変化を見据えた病院医療の進化



SY5-1 地域社会に求められる病院医療の在り方

仲澤 妙美（独立行政法人労働者健康安全機構 和歌山ろうさい病院 副院長／看護部長）



SY5-2 多職種で実現する患者の価値観と生活を重視した医療

山下 智幸（日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科）



SY5-3 社会の変化を見据えた病院医療の進化～高齢者への就労支援～

有賀 徹（独立行政法人労働者健康安全機構 顧問）

指定発言

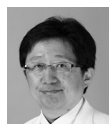
浅香えみ子（東京医科歯科大学病院 副病院長／看護部長）

須田 忠一（医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立第1病院 事務長）

栗原 健（（前）大阪医科薬科大学 臨床薬学教育センター 客員教授）

座長：辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部 部長／教授）
玉木 茂久（日本赤十字社 伊勢赤十字病院／医療安全推進室 副院長／室長）

医療安全の今とこれから



SY6-1 医療安全チームの未来 心理的に安全なチーム医療構築への道標

辰巳 陽一（近畿大学病院 安全管理センター 医療安全対策部 部長／教授）



SY6-2 PX導入から10年 ～九州医療センターにおける変化と効果～

西本 祐子（国立病院機構 九州医療センター 小児外科 医長／
国立病院機構 九州グループ 医療担当 参事）



SY6-3 医療安全とDX

藤田 茂（東邦大学医療センター大森病院 医療安全管理部 副部長／
東邦大学 医学部 臨床支援室 准教授）



SY6-4 医療安全教育の新機軸：XR（AR/VR）トレーニングの可能性

田仲 浩平（東京工科大学 医療保健学部 臨床工学科 大学院医療技術学研究所 教授／
片柳研究所 デジタルヘルスイノベーションセンター センター長）

シンポジウム7 7月5日（金） 13：40～15：10

第3会場（文化会館棟 B1F 小ホール）

企画：病院経営の質推進委員会
病院経営管理士会

座長：牧野 憲一（一般社団法人日本病院会／日本赤十字社 旭川赤十字病院 常任理事／院長）
中山 和則（公益財団法人筑波メディカルセンター 筑波メディカルセンター病院 副院長／事務部長）

働きがいのある職場への取り組み

－薬剤・リハ・事務部門からみた人材確保・育成と離職対策－



SY7-1 リハビリテーション部門の人材確保・育成と離職対策

松浦 道子（社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部 部長）



SY7-2 「ここで働きたい！」と思える薬剤部を目指して

筒井 由佳（社会医療法人近森会 近森病院 薬剤部 部長）



SY7-3 エンゲージメントを高める組織風土 ～福井県済生会病院の働きがいのある職場づくり～

齋藤 哲哉（社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福井県済生会 事務局長／福井県済生会病院 事務部長）

ミニシンポジウム1 7月4日（木） 13：50～14：50

第9会場（男女共同参画センター 1F 多目的ホール）

企画：栄養管理委員会

座長：中瀬 一（北杜市立甲陽病院 院長）
高増 哲也（地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター 地域保健推進部長）

変革する医療を支えるNST～急性期から在宅に至るまでの栄養治療～



MSY1-1 あのと時のCOVID-19パンデミックのと時に急性期栄養治療はどう取り組んだ？

佐藤 格夫（愛媛大学大学院医学系研究科 救急医学 教授）



MSY1-2 患者家族のねがいを支えるNST ー専門職連携を支える看護ー

神田 由佳（LIC訪問看護リハビリステーション 看護師）



MSY1-3 歯科医師・歯科衛生士が果たす役割と課題

光永 幸代（横浜市立大学大学院医学研究科 顎顔面口腔機能制御学）



MSY1-4 地域包括ケアを支える地域一体型栄養サポート ーチームで行う栄養サポートが、高齢者の医療・介護を支えるー

丸山 道生（医療法人財団緑秀会 田無病院 院長）

ミニシンポジウム2 7月4日(木) 16:10~17:10

第9会場(男女共同参画センター 1F 多目的ホール)

企画: QI委員会

座長: 福井 次矢(東京医科大学茨城医療センター 病院長)
深田 順一(医療法人博愛会 理事長/院長)

日本病院会 QIプロジェクトの効果と全国展開



MSY2-1 日本病院会 QIプロジェクト 13年間の活動報告

嶋田 元(聖路加国際病院 ヘルニアセンター センター長/聖路加国際病院 消化器・一般外科/
一般社団法人 日本病院会 QI委員会)



MSY2-2 日本病院会 QIプロジェクトの効果と全国展開

福井 次矢(東京医科大学茨城医療センター 病院長)

ワークショップ1 7月4日(木) 15:00~16:00

第9会場(男女共同参画センター 1F 多目的ホール)

企画: 救急・災害医療対策委員会

座長: 有賀 徹(独立行政法人労働者健康安全機構 顧問)

風水害活動計画について—南海トラフ巨大地震と津波の襲来に備えて—



WS1-1 南海トラフ地震津波浸水対策と日本病院会「病院等の風水害BCPガイドライン」再アンケート調査結果(速報)

野口 英一(戸田中央メディカルケアグループ 災害対策 特別顧問)



WS1-2 J-SPEED—南海トラフ大地震対応に向けた展望

久保 達彦(広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学 教授)

ワークショップ2 7月5日(金) 9:00～10:30

第9会場(男女共同参画センター 1F 多目的ホール)

座長: 清水 幸裕(南砺市民病院 病院長)
土屋 敦(医療法人社団相和会 理事長)

病院と在宅の地域連携

—ACP(アドバンス・ケア・プランニング);現状の課題と今後の展開—



WS2-1 在宅医療の現場と地域の暮らしの中でのACP、人生会議

紅谷 浩之(医療法人社団オレンジ 理事長)



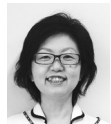
WS2-2 病院と在宅チームの連携によるACP支援の実践 ～コロナ禍を経験して見えてきた課題～

岡田 まり(株式会社ジェネラス 訪問看護ステーションほたるいせ 管理者)



WS2-3 高度急性期病院におけるACP推進の試み

周藤 高(独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院 脳神経外科 部長)



WS2-4 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)と情報共有 ～急性期病院における地域連携の課題～

津金澤理恵子(富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 看護部長)



WS2-5 意思決定支援者からみるアドバンス・ケア・プランニングの現状と課題 —大学病院緩和ケアチーム医師の立場から—

松原 貴子(三重大学医学部附属病院緩和ケアセンター センター長)

看護セミナー(全国病院経営管理学会企画) 7月5日(金) 13:40～14:40

第9会場(男女共同参画センター 1F 多目的ホール)

座長: 佐久間あゆみ(社会福祉法人恩賜財団済生会支部 東京都済生会 東京都済生会向島病院 看護部長)

看護師のWell-beingを再考する～個人と組織の両面から看護ケアを支える～



SE1-1 職員の確保・定着のための多様な勤務形態の取り組み ～看護管理者として夜勤体制から考える～

羽賀 貴子(公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 副総看護科長)



SE1-2 「看護」へのエンゲージメントを高める ～効率と協働を活かした看護師長の取り組み～

鶴浦 真澄(社会福祉法人恩賜財団 済生会支部東京都済生会向島病院 病棟師長)

座長：那須 繁（公益社団法人日本人間ドック・予防医療学会／特定医療法人財団 博愛会 副理事長／理事長）
土屋 敦（医療法人社団相和会 理事長）

地域密着型中小病院における健診・予防医療への取り組み



- SE2-1 地方の中小病院における健診事業の状況
難波 義夫（特定医療法人社団同仁会 金光病院 理事長）



- SE2-2 ドック健診センター開設で、受診者様へは、その人らしく、経営へは収益10倍、スタッフには全員主役を目指して
篠部 誠（医療法人社団東山会 調布東山病院 東山ドック健診グループ 在宅予防医療統括部 本部長／統括部長）



- SE2-3 早期大腸癌発見のあくなき探究
～白川便潜血2回法で国内特定健診から中国四川省への広がり～
～“しらとびあ78年の実践”～
野尻 眞（医療法人白水会 白川病院 理事長／院長）



- SE2-4 難攻不落の城、小田原城城内に113年の歴史を持つ病院
～たたみ2畳の空きスペースより、海の見える健診室が立ち上がるまで～
尾崎 進哉（医療法人同愛会 小澤病院）

座長：橋本 美穂（公益社団法人日本看護協会 常任理事）

看護の質向上にむけた看護業務効率化の取り組み

- SE3-1 看護の質向上にむけた看護業務効率化の取り組み
高橋 良成（公益社団法人日本看護協会 労働政策部 看護労働課）



- SE3-2 適切な感染対策と汚物処理業務の効率化
濱野 飛鳥（社会医療法人畿内会 岡波総合病院 副看護部長）



- SE3-3 医療情報部との連携及びICTを活用したコロナ禍の看護管理業務
川口 なぎさ（地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 看護部 副部長）



- SE3-4 Interactive White Board導入による業務の効率化と看護ケアの質向上
～患者のそばにいる時間を創出するための取り組み～
村岡 修子（NTT東日本関東病院 看護部 副看護部長）

医業経営セミナー（日本医業経営コンサルタント協会企画） 7月5日（金） 9:00～10:30 第6会場（文化会館棟 1F レセプションルーム）

座長：木村 則広（公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会）



**SE4-1 激動と変革の医療界を如何に生き残るか
2024年度診療報酬改定のポイントと病院の経営対応**

中林 梓（株式会社ASK 梓診療報酬研究所 代表取締役）

産業医セッション1 7月5日（金） 9:00～11:00

第2会場（文化会館棟 1F 中ホール）

座長：岡 俊明（社会福祉法人聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 院長）
田中 一成（地方独立行政法人静岡県立病院機構 理事長）

医師の働き方改革について



SG1-1 医師の働き方改革概要

藤川 葵（聖路加国際病院 一般内科
（元厚生労働省医政局医事課 医師等医療従事者働き方改革推進室）



**SG1-2 医師の働き方改革における「長時間労働医師への健康確保措置に関するマニュアル」の
睡眠医学的背景**

谷川 武（順天堂大学大学院医学研究科 公衆衛生学講座 教授）



SG1-3 これからの医師の働き方改革

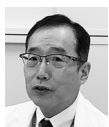
馬場 武彦（社会医療法人ペガサス 馬場記念病院 理事長）

産業医セッション2 7月5日（金） 13:40～15:40

第2会場（文化会館棟 1F 中ホール）

座長：北村 立（石川県立こころの病院 院長）
山口 武兼（地方独立行政法人東京都立病院機構 理事長特別補佐）

職場のメンタルヘルス



SG2-1 若年性認知症の理解を深めよう

北村 立（石川県立こころの病院 院長）



SG2-2 職場の飲酒問題とアルコール健康障害対策

垣測 洋一（医療法人社団翠会 成増厚生病院 精神科 副院長）



SG2-3 うつ病の現状と課題～テレワーク時代を迎えて～

森川 将行（三重県立こころの医療センター 院長）